

NDBにおけるIDの追跡率

奈良県立医科大学
公衆衛生学講座

2020年10月作成

●この資料について

NDBにはID1,ID2などの個人識別IDが格納されている。

また、奈良県立医科大学公衆衛生学講座では、ID0、ID0v2(バージョン2)といった新たな個人識別IDを開発し、利用している。

NDBの個人識別IDは保険者や氏名の変更等により同一患者の生涯中に変わることがあり、一定の名寄せが必要な場合がある。

具体的には、数ヶ月以内の短期間の集計では名寄せを行わないことによる弊害は小さいが、年単位の追跡や累積的な集計では、名寄せを行わないことによる重複カウントや見逃しの弊害が大きくなると予想される。

今回の公表資料は、2013年4月にNDBに格納されていた全患者を対象としたコホートを作成して2019年3月までの6年間追跡を行い、NDBの各個人識別IDがどのように脱落していくかの「追跡率」を示したものである。

IDの脱落の原因としては、死亡、保険診療からの離脱、名寄せの失敗などが考えられる。

死亡と保険診療からの離脱はIDに関係なく同等に発生する脱落であり、名寄せの失敗はIDにより発生程度が異なる。

本公表資料では、レセプト転帰欄に死亡が記載されたIDを除外した集計をあわせて行い、長期追跡の正確性についてID間でより明確に比較できるような集計も行っている。

(奈良県立医科大学公衆衛生学講座 野田龍也)

表1. 2013年4月受診者のID数追跡（データベース上の残存数）

A. 2013年4月受診者のその後のID数

Table with 6 columns: year, id1, id1n, id2, id0, id0v2. Rows list data for years 201304 through 201903, showing tracking of IDs over time.

B. 観察期間中における転帰死亡記載者を除外後、2013年4月受診者のその後のID数をカウント（2013.4~2019.3に死亡が確認された人を除外した集計。死亡以外の理由での脱落を観察）

Table with 6 columns: year, id1, id1n, id2, id0, id0v2. Rows list data for years 201304 through 201903, similar to table A but excluding individuals who died during the observation period.

C. AとBの差分（B-A）

Table with 6 columns: year, id1, id1n, id2, id0, id0v2. Rows list the difference between tables A and B for years 201304 through 201903, highlighting those who were lost to follow-up for reasons other than death.

図1. 各レセプトにおけるID1N数の分布

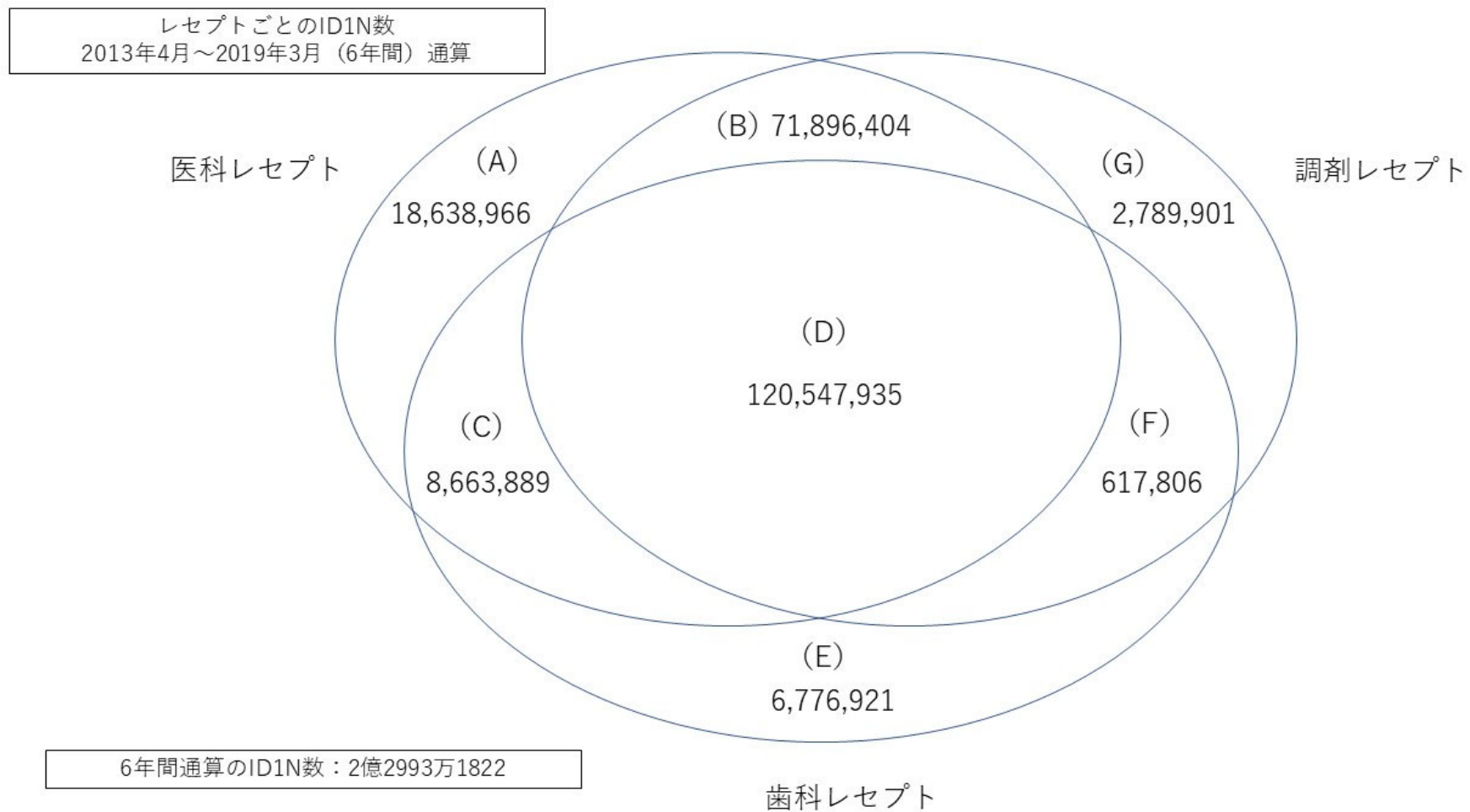


表3. 各レセプトにおけるID1N数の分布

集計対象期間： 2013年4月～2019年3月

区分	ベン図	内容	患者数 (ID1N数)	全体中の比率*
1	ABCDEFGG	レセプト全体(医科、歯科、調剤の総体)	229,931,822	100.0%
2	ABCD	医科レセプト(医科の6年間通算患者数)	219,747,194	95.6%
3	CDEF	歯科レセプト(歯科の6年間通算患者数)	136,606,551	59.4%
4	BDFG	調剤レセプト(調剤の6年間通算患者数)	195,852,046	85.2%
5	ABCDFG (E以外)	医科または調剤	223,154,901	97.1%
6	BCDFG (A以外)	歯科または調剤	211,292,856	91.9%
7	ABCDEF (G以外)	医科または歯科	227,141,921	98.8%
8	EFG	全体のうち、医科レセプト以外	10,184,628	4.4%
9	ABG	全体のうち、歯科レセプト以外	93,325,271	40.6%
10	ACE	全体のうち、調剤レセプト以外	34,079,776	14.8%
11	A	-	18,638,966	8.1%
12	B	-	71,896,404	31.3%
13	C	-	8,663,889	3.8%
14	D	-	120,547,935	52.4%
15	E	-	6,776,921	2.9%
16	F	-	617,806	0.3%
17	G	-	2,789,901	1.2%

*レセプト全体を分母とする。○ 医科レセプトはDPCを含む。